

制限付一般競争入札の実施について

地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 234 条第 1 項、地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号、以下「施行令」という。)第 167 条の 5 及び同施行令第 167 条の 5 の 2 の規定に基づき、制限付一般競争入札を実施する。

よって、施行令第 167 条の 6 及び南部広域行政組合契約規則(平成 30 年 3 月 15 日規則第 23 号。以下「契約規則」という。)第 6 条の規定に基づき、次のとおり公告する。

南部広域行政組合

理事長 古 謝 景 春



本件入札は、事後審査型制限付一般競争入札(持参方式)で実施する。

1 入札に付する事項

(1) 件 名	南部広域行政組合ごみ処理施設整備に係る環境影響評価業務委託
(2) 履行場所	中頭郡西原町字小那覇地区
(3) 履行期間	契約締結の日から令和 11 年 9 月 28 日まで
(4) 業務概要	発注仕様書のとおり
(5) 設計価格	105,633,000 円(税込)
(6) 最低制限価格	設定あり

2 入札参加資格要件 ※ 入札公告日から開札日までの間、次に定める資格を全て満たすこと。

(1)	施行令第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
(2)	構成 6 市町(糸満市、豊見城市、南城市、八重瀬町、与那原町、西原町)において、指名停止措置を受けていない者であること。
(3)	会社更生法(平成 14 年法律第 154 号)第 17 条の規定に基づく更生手続開始の申立て、又は民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)第 21 条の規定に基づく再生手続開始の申立てをしていない者であること。(会社更生法の規定に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法の規定に基づく再生手続開始の申立てをしている者であっても、当該手続開始の決定後、経営事項審査を受けた者で構成計画認可が決定された者又は再生計画認可の決定が確定された者を除く。)
(4)	経営状況が著しく不健全であると理事長が認める者に該当しない者であること。 (公告の 3 か月前から落札決定日までの間に不渡り等を生じていない者であること。(4)に該当する者を除く。)
(5)	警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する業者等及びこれに準じる者として公共事業からの排除の要請があり、当該状態が継続しているなど受注者として不適当であると理事長が認める者に該当しない者であること。(下請業者も同様とする。)
(6)	入札公告の日から開札の日までの間のいずれの日において、営業停止処分又は競争入札参加資格の取消しを受けていないこと。
(7)	税金等の公金を滞納していないこと。

(8)	沖縄県内に本社、支社又は営業所若しくは事業所を有すること。
(9)	共同企業体として参加することを可とする。この場合は、全ての構成員が本項の(1)から(8)までの要件及び次の要件を満たすこと。また、構成員の数は2社とし、共同企業体の代表者は、組合せ構成員のうち出資比率を最大とし、代表者並びに構成員それぞれの出資比率は共同企業体で決定する。ただし、最小出資比率については、30パーセント以上とする。 ①申請は共同企業体の代表者が行うこと。 ②申請後の代表者及び構成員の変更は認めない。 ③構成員は他の共同企業体の構成員となり、又は単独で参加することを認めない。
(10)	過去10年間（平成27年度～令和6年度）に沖縄県環境影響評価条例に基づく環境影響評価業務（配慮書、方法書、準備書又は評価書のうちいずれかの作成業務をいう。）を元請として受託し、完了した実績を有すること。共同企業体の場合は、構成員のうちいずれかの者がこの実績を有すること。

3 資料の配付期間及び入札参加資格申請について

入札資料 配付期間	南部広域行政組合ホームページからダウンロードする。 配布期間：公告の日 ～ 令和7年5月14日(水)まで ※ F A X並びに郵送での配布は行いません。
入札参加 申請方法	入札に参加する場合は、事前に入札参加申請が必要です。次の方法で入札参加申請をして下さい。 <u>(1) 入札参加申請期限：令和7年5月21日(水) 正午まで</u> ※ただし、平日午前9時から午後5時まで。正午から午後1時を除く。 (2) 申請先：南部広域行政組合新炉建設準備室(八重瀬町字東風平965番地2階) (3) 申請方法：「入札参加申請書」(様式ア)を提出すること。 共同企業体の場合は、「共同企業体入札参加申請書」及び「共同企業体協定書」を提出すること。 <u>※期限までに申請書を提出しない者は、本入札に参加することができない。</u> F A Xにて提出可能とする。F A Xの場合、原本は入札時に提出すること。送信後は、南部広域行政組合新炉建設準備室に必ず電話連絡を入れること。郵送は不可とする。

4 仕様書等に関する質問及び回答

質問受付期間	令和7年5月15日(木)午後5時まで
質問方法	質問書(様式エ)をF A Xまたはメールのいずれかの方法で提出すること。 【F A X：098-998-9420】【メール：shinro@nanbukouiki-okinawa.jp】
回答方法	令和7年5月19日(月)午後5時までに本組合ホームページに掲載する。

5 入札、開札及び落札者の決定に関する事項

入札開札日時	<u>令和7年5月23日(金)午前10時00分</u> ※ 入札の時間に遅れた者は辞退したものとみなします。
入札開札場所	南部広域行政組合2階大会議室
入札方法	事後審査型制限付一般競争入札(持参方式) 入札書(様式第4号)による紙入札(持参方式)にて実施する。 入札金額は、消費税抜きの金額を記載すること。

	入札執行回数は、最大2回実施する。(再度入札は1回まで。) 郵送による入札は、認めない。
必 要 書 類	① 入札書(様式第4号) ② 誓約書(様式イ) ③ 委任状(代理人が入札する場合、様式第5号) ④ 見積書(任意様式) ※「制限付一般競争入札配布書類」の様式を使用すること。

6 入札説明会

入札説明会は実施しない。 ※「南部広域行政組合競争入札心得」を参照のこと。

7 落札者の決定

落札者の決定	入札並びに開札後、予定価格と最低制限価格の制限の範囲内の価格で入札をした者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札候補者として決定し、次の資格審査書類を提出いただき、入札参加資格の全条件を満たす者を落札者とする。 (1) 提出書類 ① 一般競争入札参加資格申請書(様式第1号) ② 法人の履歴事項全部証明書 ③ 事業者の印鑑証明書(法務局が発行する証明書) ④ 国税、都道府県税、市区町村税の納税証明書(未納のない証明で可) ⑤ 経歴書(様式ウ) ※記載した内容に係る契約書の写し等を証するものを添付すること。 <u>(注) ②～④の証明書については、最新のものとする。(共同企業体の場合は、全ての構成員のものを提出すること。)</u> (2) 提出期限日 令和7年5月27日(火)午後5時まで (3) 提出先 南部広域行政組合新炉建設準備室
--------	--

8 入札書等の無効

入 札 の 無 効	次の各号のいずれかに該当する場合は、無効とする。 (1) 入札に参加する資格を有しない者のした入札 (2) 所定の様式を使用していない入札書及び委任状による入札 (3) 委任状を持参しない代理人のした入札 (4) 入札書の日付を欠いた入札、又は入札の年月日と合わない入札 (5) 入札書に記名押印を欠く入札 (6) 入札書の表記金額を訂正した入札 (7) 誤字、脱字等により意思表示が不明瞭である入札 (8) 明らかに談合によると認められる入札 (9) 他の参加者の代理人を兼ね、又は2者以上の代理をした入札
-----------	---

	(10) その他入札に関する条件を違反した入札（見積書を提出しないなど）
--	--------------------------------------

9 入札保証金、契約保証金、支払い条件に関する事項

入 札 保 証 金	(1) 入札保証金額 見積る入札金額の100分の5以上 (2) 免除について 契約規則第10条第1項各号のいずれかの規定に該当する場合であって、入札保証金免除申請書(様式オ)の提出があった者は免除する。 申請期限：令和7年5月21日(水) 正午まで ※入札保証金が納付された場合、手続きが煩雑になる上、取り扱いに配慮が必要となりますので、可能な限り入札保証金の免除の手続きを行うようご協力をお願いします。
契 約 保 証 金	(1) 契約保証金額 契約金額の100分の10以上 (2) 免除について 契約規則第35条第1項各号のいずれかの規定に該当する場合であって、契約保証金免除申請書(様式カ)の提出があった者は免除する。
前 金 払	適用しない。
部 分 払	適用する。

10 その他

- 入札参加者は仕様書、入札心得等を熟読し、これを遵守すること。 - 提出された書類は返却しない。 - 天災等により路線バスの運行が停止となった場合、開札の2時間前までにバスの運行が開始されなければ入札等は延期する。延期後の日時は、本組合ホームページで掲載する。 - 入札及びその手続きに係る書類について、指定様式があるときは、指定様式を使用すること。指定の様式を使用しない場合は、無効となります。
--

11 問い合わせ先

電 話	098-998-8857
F A X	098-998-9420
M a i l	shinro@nanbukouiki-okinawa.jp
担 当 課	南部広域行政組合 新炉建設準備室
担 当 者	摩文仁